

授業科目名 (ナンバリングコード)	キャリアデザインⅡ (121A0-3300)		授業形態	講義・演習		授業科目区分	キャリア形成科目 (キャリアデザイン科目)		
担当教員名	キャリア形成支援室・金高 宏文					補助担当者名	山口 大貴		
単位数	1 単位		履修年次	1年次		受け入れ人数	180名		
授業の概要	本授業では、キャリア形成に関わる基礎的・汎用的能力の段階的修得を目指すとともに、キャリアを考える上で一つの柱となる体育・スポーツにおける「専門性」（大学で何を学び、身につけるか）を考えるために、体育・スポーツにおける専門分野の知識や技能（ゼミナール情報を含む）の理解とその専門性がどのように実社会や職業で生かされていくのかについて考え、選択する力が身につくことを期待している。								
授業の到達目標 及び成績評価の 方 法	授業の到達目標			成績評価の方法					
	D Pで 目指す 資質・ 能力	キャリアデザイン力	授業期間				定期 試験	その他	割合 %
			授業	テスト	レポート	発表			
■認知的領域	・体育・スポーツの専門領域（学問・研究体系）について理解し、自分自身の研究の志向性を表現することができる。 ・自分自身の強みを表現できる。	○		○				60	
■情意的領域	・情報提供者について興味・関心を持ち、テーマについて積極的に探求できる。 ・キャリア形成について必要な情報を積極的にかつ協力的に収集できる。	○						20	
■技能的領域	・演習等で円滑なコミュニケーションを行うことができる。 ・演習等で自分自身の考えを整理し、表現できる。	○						20	
成績評価の基準	授業の取組みは、授業への積極的な準備（宿題）や授業態度及び課題に対する真摯な取組み及び説明力について（5点×8回＝40点）、課題レポート等については内容の妥当性を評価し、単位認定を行う。								
テキスト、教材 参 考 書	i-Padを持参すること。授業で必要な資料は、「WebClass」よりダウンロードすること。 参考図書は、授業時に推薦する。								
履修条件・ 関連科目	1年次であること（2年次以上の履修は原則認めない）。		備考(教員メッセージ含む)		選択科目であるが、ゼミや職業の選択を効果的に方向づける内容であるため履修することが望まれる。				
オフィス・アワー	教務課キャリア支援室へご相談ください。適宜、担当教員と連絡調整します。（月～金、9：00～17：00）								
授業計画									
回	担当教員名	授業内容				授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	キャリア形成支援室 金高 宏文	オリエンテーション、体育・スポーツにおける「専門性」と職業選択との関わり（先輩の講話）				WebClassにより復習と宿題（30分以上）			
2	〃	体育・スポーツの専門領域等を知る①（体育科教育学、体育心理学） 将来の職業を考えるために・・・自己・他己分析から、自分の強み・弱みを考える				WebClassにより復習と宿題（30分以上）			
3	〃	体育・スポーツの専門領域等を知る②（体育経営管理、体育方法） 将来の職業を得るために・・・自分をアピールする（履歴書等の作成）のポイント				WebClassにより復習と宿題（30分以上）			
4	〃	体育・スポーツの専門領域等を知る③（運動生理学、バイオメカニクス） 将来の職業を得るために・・・大学4年間で達成すべき課題を考える①				WebClassにより復習と宿題（30分以上） レポート課題1（30点）の提出 （15分以上）			
5	〃	体育・スポーツの専門領域等を知る④（測定評価、発育発達、体育社会学） 将来の職業を得るために・・・大学4年間で達成すべき課題を考える②				WebClassにより復習と宿題（30分以上）			
6	〃	体育・スポーツの専門領域等を知る⑤（介護福祉・健康づくり、保健、アダプテッド・スポーツ科学、体育哲学、体育史、スポーツ人類学） 将来のキャリア等を考えるために・・・資格取得を考える				WebClassにより復習と宿題（30分以上）			
7	〃	体育・スポーツの専門領域等を知る⑥（補足） 将来のキャリア等を考えるために・・・インターンシップ等を考える				WebClassにより復習と宿題（30分以上）			
8	〃	将来のキャリア等を考えるために・・・専門領域やゼミナールの選択を考える 学習の振り返り				レポート課題2（30点）の提出（15分以上）			